

俱舎論安慧疏の原典解明 界品

仏教学

おだにのぶちよ
小谷信千代 著

▼A5判・上製カバー・786頁・定価 一六、五〇〇円

2026年2月刊行



『倶舎論』の安慧による最重要注釈書を本邦初訳。併せて新訳された世親の本論と称友疏を併読することで、『倶舎論』理解が更に深まる。

【目次】

第一部 序説

- 一 俱舎論疏『真実義』解説の難解さ
- 二 『真実義』の二本のサンスクリット・テキスト
- 三 『俱舎論』三注釈書成立の前後
- 四 『真実義』と『明瞭義』
- 五 『真実義』と『順正理論』
- 六 『真実義』の特殊な用語akṣepa-pada kīlaを asaṇbhāvanaの意味とする注釈
- 七 古世親(pūrvakācārya Vasubandhu)と世親の無表論争
- 八 注釈書に見る『俱舎論』の構成
- 九

- 本論 十八界の解説
- 一 有漏・無漏、有為・無為の意義
 - 二 五蘊・十二処・十八界
 - 三 蘊・処・界についての細論
 - 四 十八界の分類的考察
- おわりに
索引

第二部 界品和訳 序 論

- 一 序の頌
- 二 アビダルマとは何か
- 三 アビダルマ・コーシャと名づける理由
- 四 アビダルマが説かれる理由、およびそれを説く人

◆著者略歴

小谷信千代（おだに のぶちよ）

一九四四年兵庫県生まれ。一九六七年大谷大学文学部仏教学科卒業。一九七五年京都大学大学院修士課程修了。一九七八年大谷大学大学院博士課程満期退学。大谷大学教授を経て、現在大谷大学名誉教授。
著書は『俱舎論の原典解明 賢聖品』（共著）『法と行の思想としての仏教』『撰大乘論講究』『世親浄土論の諸問題』『真宗の往生論―親鸞は「現世往生」を説いたか―』『虚妄分別とは何か―唯識説における言葉と世界―』『唯識説の深層心理とことば―撰大乘論』に基づいて―ほか。

注文書

(書店印)

ご担当

様

冊

法蔵館

定価 一六、五〇〇円

ご住所

小谷信千代 著

俱舎論安慧疏の
原典解明 界品

ISBN: 978-4-8318-7097-1 C3015

お電話

お名前

ご注文はFAX:075-371-0458

法蔵館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
<http://www.hozokan.co.jp> info@hozokan.co.jp